

永松だより

松源寺通信
第27号

開創1521年(大永元年)
2025年(504)

令和七年挨拶



新年明けましておめでとございます。昨年は

大本山總持寺をお開きになられた太祖瑩山禪師さ

まの七百回大恩忌として、神奈川県鶴見にある總

持寺をお参りいたしました。元旦

に能登を襲った地震や豪雨災害

に見舞われ、元々の總持寺祖院

(輪島市)にも被害がありました。

一年が過ぎても復旧作業がま

まならず、取り残された地域も

沢山あります。松源寺で開催し

た行事で集められた募金は、石



合掌

川県宗務所(永光寺よ
うこうじ)にお届けい
たしました。何とか早
い復旧・復興に繋げて
頂きたいと思えます。

今年もお寺の行事
を下記に行って参り
ます。多くの方々に
ご参加頂きたいと存
じます。

令和七年 年間行事計画

一月一〜三日 三朝祈禱

二十六日 高祖降誕会

(道元禪師の誕生日)

永松だより第二十七号発行

二月十五日 涅槃会(お釈迦様が亡くな
られた日)

永松会・婦人会新年会

三月十一日 東日本大震災慰霊法要

3.11を忘れないコンサート

当山三十四世智貫孝善大和
尚命日

十七〜二十三日 春彼岸

四月八日 降誕会(お釈迦様の生まれた
日)

婦人会総会

五月 永松会総会

研修旅行

六月 教区護持会研修会(特派布教
道場)

七月十日 防災訓練(青葉土樋町内会
共催)

永松だより第二十八号発行

八月十四日 孟蘭盆大施食会(十三時
三十分打出し)

九月十九〜二十五日 秋彼岸

二十五日 教区萬燈会

二十九日 両祖忌(道元禪師・瑩山禪師
がお亡くなりになられた日)

十月 観音堂御開帳供養

秋の夕べコンサート

十一月 永代墓地供養祭

二十一日 太祖降誕会(瑩山禪師の誕生
日)

十二月八日 成道会(お釈迦様が悟りを
開かれた日)

永松会忘年会

令和六年 行事報告

お釈迦さまの誕生日

おんそれ!

沖繩を代表する民謡歌手
古謝美佐子
コンサート



曹洞宗・松源寺

【日程】
2024年(日)
4月7日
13:00~法要
13:30~古謝美佐子コンサート

【会場】
松源寺
(仙台市青葉区土樋)

古謝美佐子プロフィール
1954年沖縄県豊原市浦戸生まれ。沖縄民謡を母体とし、琉球でフォークソングと、そしてローリングストーンズの影響を受ける。歌を通して平和の願いや戦争の悲惨さを歌い続けている。古謝美佐子の人は、人を癒しの音楽を伝えている(関川順次氏談)と「おんそれ」を同時に持つ春香の存在。

参加費 無料

主催:曹洞宗 松源寺
宮城県仙台市青葉区土樋1丁目6-30
Tel.022-225-2603 Fax.022-796-3214

いやしのジャズ

東日本大震災
慰霊法要

3・11を忘れない 祈りの集い



平賀マリカ key board 北田 了一 guitar 鈴木 大輔
JAZZコンサート in松源寺

2024年 3月11日 月

15:45~挨拶
16:00~法要
キャンドルナイト 17:30点次

■申込み方法:QRコードより専用フォームにてお申し込みください。
■料金:参加費 1,000円 ■主催:曹洞宗 松源寺 仙台市青葉区土樋1-6-30

永代墓地 観音様の

秋祭り

令和6年11月23日 土

日程
※11時00分~※

供養祭 豚汁 バザー

※14時00分 閉会

参加無料!

主催:曹洞宗 松源寺
仙台市青葉区土樋1-6-30
お問い合わせ:090-3643-0129

令和6年 10月12日 土

15:30~観音堂開帳
16:00~17:00 秋の夕べコンサート
17:00~閉会挨拶

御開帳供養 松源寺 観音堂

秩父 英里
秋の夕べコンサート

Profile
仙台出身の自由作家・建築家。東北大学卒業後、鎌倉市を基としてフリーデザイナー・イラストレーターとして活躍。ゲーム音楽を専攻し音楽大学へ入学。建築業を大切に行われた業種は海外の作曲家を受賞するなど国際的な活躍もしている。近年の自己プロジェクトのほかピッコロなどのジャズアンサンブル、TVCMやwebムービー、漫画、ゲーム、また、TV・ラジオ各媒体の演出・アレンジ監修や出演(小野真由美、Iris、Name Themed)、劇場版「ポケモン」NHK、各局のCM、制作・演出も担当。日本テレビ「全日本女子駅伝」、khh「くろひのたけ」、NEXUS 東日本、日本郵政、サンペンディング東北、App「アーム」(TELEGRAPH)など。また、東北中心の社会福祉活動とのコラボ、ナレーション録音など多岐な活動を展開している。

参加費 1,000円 令和6年後援半身地置 義援金として、被災地に送金いたします。
定員 100名 定員が満ち次第お断りする場合があります。

主催:曹洞宗 松源寺 仙台市青葉区土樋1-6-30 お問い合わせ:TEL 090-3643-0129 FAX 022-796-3214

城満寺日記



師走の寒空の中、仙台空港を飛び立ち伊丹空港に向かった。十二月十日「宮城三松会」さんしょうかい（大本山總持寺で修行をした者が所属する会）主催の研修会で四国を目指した。

令和六年は大本山總持寺を開かれた太祖瑩山紹瑾禪師七百回大遠忌の年。瑩山さまは鎌倉時代後期に道元さまや歴代のお祖師さまが連綿と受け継がれてきたお釈迦様の教えを全国に広める中心的寺院となる諸嶽山總持寺を開かれました。

戦乱・疫病・震災。困難な時代の中、和合の心をもって、多くの人々を救われた瑩山さまのみ教えは、人種や性別、年齢を問わず、相承され、七〇〇年経った現在もその相承の輪は国境を越えて広がり続けています。

※「相承」そうじょう

お釈迦さまの教えを受け、行い、継いでいくことをそう表します。

伊丹空港からレンタカーに乗り換えた八名の一行は、四国香川県金毘羅さんに向かった。琴平町の象頭山（象に似た形の山）の東斜面の高い位置にあり、七八五段の石段を登って御本宮に至ります。

その参道途中には、色々な神様をお祀りした小さな神社が多数あり、この金刀比羅宮は、親しみをこめて「こんぴらさん」と呼ばれています。海の守り神であり、その他にも、薬・医療・商売などにも御利益があります。神道は多神教であり、古代日本神話にルーツを持ち、自然への愛、家族の大切さを説いています。

翌日は早朝から徳島県に向かって出発。一八三キロの道のりを走破し、午後一時に目的地の四国最古の禅寺といわれる眞光山城満寺に到着した。二九二年（正応四年）瑩山紹瑾禪師が海部郡司の招きにより城満寺を開山された。

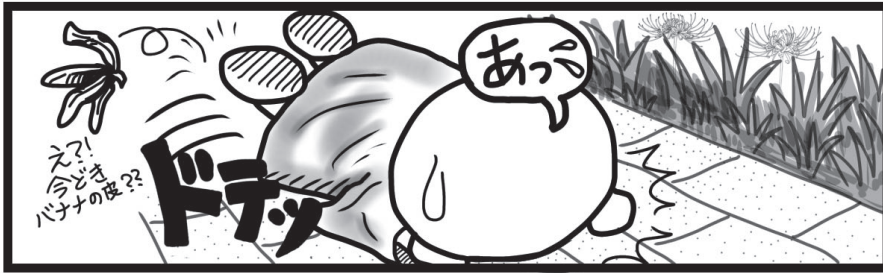
山門は、四世・月山哲哉老師（大槻哲也）が、禅道場復興の最初として、横浜市鶴見の大本山總持寺の跳龍室玄

関を譲り受け移築したものの。大正時代の建築で、屋根瓦には大本山總持寺が後醍醐天皇から許された五七の桐の紋が見え、柱組や欄間も見事な山門です。ここをくぐり境内に入る。正面には本尊釈迦牟尼仏が鎮座する本堂が建立されている。

四世大槻哲也老師（宮城県角田市出身）は、禅道場としての伽藍を復興すべく、地元のみならず、日本全国を托鉢して回り、境内地の整備と本堂建立の浄財を募った。永平寺と總持寺の曹洞宗両大本山をはじめ、全国各地からたくさんの方が寄せられ、小川三夫棟梁のもと鶴工舎が設計施工し、平成九年に落慶した。扁額は「城満寺」で、二世法地開闢・本行玄宗禪師が御揮毫、さらに自ら彫られて墨塗りされたと伝わるが、傷みがひどく平成二十八年に胡粉塗りを施された。衣に着替えお袈裟を付けて拜登のお勤め。三松会の会長として導師を勤めた。瑩山禪師の初開道場での法要は感慨無量であった。

松源寺 まつりのお話

作馬茶一葉



本をよむ 第22回 ● みやぎ防災ガイド 2025

保存版 定価770円 (税込) (本体700円)

全35市町村の防災・減災施策を集約

防みやぎ 防災ガイド 2025

災害への備え忘れずに! 日頃から意識しよう

「高層ビル等密集1階から避難を促す」 仙台から避難を学ぶ
「宮城の震災伝承施設」 未来の防災対策を

河北新報出版センター

二〇二五年三月十一日

3・11祈りのつどい 告知




シンガー Yae

東京生まれ。故藤本敏夫・歌手加藤登紀子の次女。

日程 令和7年3月11日 15時45分～

犬輝の つぶやき

新年あけましておめでとう
ございます。
一年過ぎ去るのは早いもの
で昨年も梅花の県大会、当
山の行事等取り組んで参り
ました。四月に行われた花
まつりでは初めて御詠歌を
お唱えすることができまし
た。階級も師範補から五級
に上がりより高度なお唱え
を習得することになるので
今年はいよいよ一層研鑽を積んで
いきたいと思
います。
本年もどうぞ
宜しくお願
い致します。



◆ 禅の小窓 25 * オン アロリキヤヤ ソワカ 地蔵真言 ◆